

令和5年度百石工業団地企業連絡協議会定例総会 祝辞

本日は、令和5年度定例総会にお招きいただきありがとうございます。総会開催にあたり、一言、お祝いを申し上げます。

世界中に猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザ等と同じ5類感染症へと指定変更となり、これまでの様々な制限も緩和に向かい、徐々にではありますがコロナ前の日常を取り戻しつつあります。

先の大型連休中には、各地域で人の往来が増加し、町内でも民間主催によるイベントが下田公園で開催され、大盛況だったとのことで、大変嬉しく感じております。

しかし、その一方で、地域の経済はコロナやウクライナ侵攻・円安等を背景にした物価高騰により、依然として低迷が続いており、皆様の企業活動にもその影響が及んでいるものと推察いたします。

町といたしましても、町民へのコロナ等の影響を緩和すべく経済対策や弱者救済のための事業を実施してきたところであり、引き続き、皆様とともにコロナ前の生活、経済状態に戻れるよう取り組みを進めていきたいと思っております。

さて、百石工業団地企業連絡協議会では、このコロナ禍においても、できる活動を実施するとの考えから、工業団地内の側溝清掃作業や草刈り、清掃奉仕活動を継続して行われてきたと伺っております。

その取り組みは他の事業者の模範となるとともに、住みよい街の環境づくりにお手伝いいただき、感謝いたすとともに、敬意を表するものであります。

引き続き、それら取り組みを継続いただくとともに、活動を通じて団地内企業、会員相互の連携、親睦等が図られることを期待いたします。

本日の定例総会も4年ぶりの集合対面開催とのことですが、この機会が実り多いものとなり、これまでのコロナ等による制限や企業活動への影響が早期に解消され、地域経済に活気が戻ることを切に願うものです。

結びに、百石工業団地企業連絡協議会の今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

本日の総会開催、誠におめでとうございます。

令和5年5月19日

おいらせ町長 成田 隆